

# 組合だより

【 第291号 平成30年9月 日本羊腸輸入組合 】

## 重要なお願い

中国でのアフリカ豚コレラの発生が続いておりますが、中国の加工保管施設が「塩蔵ケーシングの家畜衛生条件」に規定される諸条件を厳守することが何よりも重要です。

組合員各位には、これまでも累次お願いしておりますが、この点を十分ご理解いただき、取引先企業に対し注意喚起いただきたくお願いいたします。

## 総会・理事会・事務局

○8月23日、平成30年度第3回理事会が組合事務所会議室に於いて開催されました。理事8名と監事1名が出席し、平成30年度事業の進捗状況、組合員からの事業提案等について審議しました。

○8月8日付け書簡を以て、定款（改訂版）の送付とカレンダー作成販売・消費税の軽減税率制度説明会の開催について、ご案内しました。

## 関連統計

\*統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

### 【財務省貿易統計】

平成30年7月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 375.1t(前月比+ 4.8t、+ 1.3%/前年同月比+62.6t、+20.0%)
- ・中国原産 269.8t( // +46.0t、+20.6%/ // +49.2t、+22.3%)
- ・豪州原産 64.6t( // + 0.6t、+ 1.1%/ // +32.1t、+98.7%)
- ・NZ原産 39.8t( // △34.0t、△46.1%/ // △ 3.8t、△ 8.8%)

### 【組合報告統計】

平成30年7月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・報告数量 合計：1, 011, 100ハクス(前年同月比：128.7%)
- 羊腸： 988, 500ハクス( // : 128.1%)
- 豚腸： 22, 600ハクス( // : 161.4%)

### 【ソーセージ生産量（出典：日本ハム・ソーセージ工業協同組合）】

平成30年6月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- ・ソーセージ類合計生産量 : 26,801.3トン（前年同月比：99.1%）
- ・ウィンナーソーセージ : 19,385.9トン（ 〃 : 97.2%）
- ・フランクフルトソーセージ : 3,217.5トン（ 〃 : 102.1%）

### HP更新内容

- 中国でのアフリカ豚コレラの発生に関連する情報（第1報～第8報）
- 8月14日付け食肉通信暑中号の理事長インタビュー記事（当組合PR）
- 8月22日付けヴェトナムの加工保管施設の指定情報
- 米国のケーシング処理施設一覧の更新情報

### 参考情報

#### 【家畜伝染病の発生状況（日付はOIEへの報告日）】

- 8月29日 ウクライナ アフリカ豚コレラの再発
- 8月23日 中国 口蹄疫の再発
- 〃 中国 アフリカ豚コレラの発生
- 8月19日 ギニア 口蹄疫の再発
- 8月16日 中国 アフリカ豚コレラの発生
- 8月 7日 モルドバ アフリカ豚コレラの発生

#### 【INSCA/GIレポートから】

##### ○欧州情報

- ・ここ数年間、東ヨーロッパ各地で数多く発生している。これらの病気がさらに広がるのを防ぐために、更には、肉、肉製品及びケーシングの輸出に悪影響を及ぼすことを防止するため、さまざまな強力な対策が講じられている。予防措置として、30日間塩蔵の研究成果とリン酸塩の使用を採用している。
- ・SCoPAFF（植物・動物・食糧に関するEU常任委員会）の2月の正式投票結果が6月に公表され、リスクが無視又は管理されるEU加盟国では、近い将来、羊・山羊の回腸はSRMとは考慮されなくなるであろう。

##### ○中国情報

- ・2018年の人民会議が閉会され、新たな制度改革が開始された。輸入と輸出の管理と監督に関連する最大の変更のうち、ケーシングの輸出については、CNCA（国家認証認可監督管理委員会）とCIQ（検疫局）の管轄となった。

CNCA：CNCA は、中国政府を代表して認証および認定管理を行い、ケーシングの輸出入のための施設の承認を行う。

CIQ：ケーシングの輸出入の検査、検疫の日常業務の監督を行う。

3月以前は、CNCAとCIQの両方がAQSIQの管理下にあったが、今度はCNCAが新たに形成された市場規制のための新組織にシフトされ、CIQのチームと機能はすべて中国税関に併合された。

## 【豪・NZ情報】

－Meat & Livestock Australia 2018 report から－

(Situation and outlook for Australian sheep industry)

	2016	2017	2018	2019	2020
Sheep & Lamb numbers (1,000 head)	67,543	72,123	72,220	74,070	74,920
Sheep slaughterings (1,000 head)	6,965	7,536	7,800	7,400	8,100
Lamb slaughterings (1,000 head)	22,956	22,431	22,850	22,700	23,200

As at 30 June

2018年の第1四半期には、全国の子羊の屠殺数は、昨年同時期の580万頭より4%増加。この増加は、NSW州(9%増)とビクトリア州(14%増)で処理された数が増加したことによるもの。

予想を上回る第1四半期の増加と6月から8月の雨量見通しを考慮に入れて、オーストラリアの子羊と羊の屠殺数の2018年予測は、2017年の水準から4%増の780万頭、Lambは2%増の2285万頭と予測。

－Beef + lamb New Zealand から－

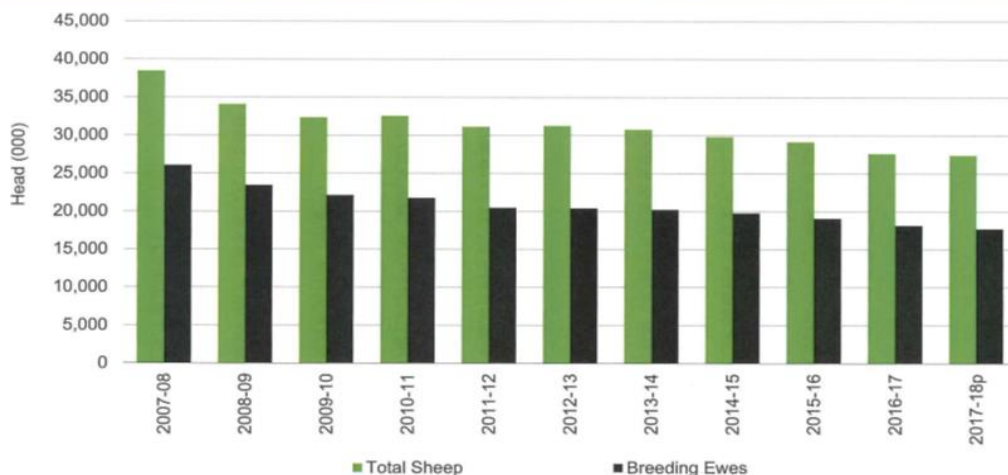
2017年6月末の総羊数は、約2740万頭で、前年比0.8%減少。これは、繁殖用雌雄(-2.4%)の減少が子羊の生育延長によって補填された結果。

2018年6月飼育数のうち、繁殖雌羊は2.1%減少して1737万頭、子羊は2.5%増加して910万頭に達した。総羊数は、-0.8%で2,731万頭となった。

(Executive Summary of Stock Number Survey as at 30 June 2018)

	30 June 2017 (million)	30 June 2018 (million)	% change
Breeding Ewes	17.76	17.37	-2.1
Hoggets	8.88	9.11	+2.5
Total Sheep	27.53	27.31	-0.8
Estimated Lamb Crop	23.68	22.78	-3.8

## Total Sheep New Zealand - Year Ending June



Source: Beef + Lamb New Zealand Economic Service | Statistics New Zealand

0800 BEEFLAMB (0800 233 352) | WWW.BEEFLAMB.NZ.COM | BY FARMERS. FOR FARMERS

### 今後の主な予定

- 10月24日(水) 消費税軽減税率説明会  
〃 平成30年度第4回理事会
- 1月16日(水) 平成30年度第5回理事会  
〃 賀詞交換会

### 組合事務局から

今年度の取り組みの一つとして、組合活動広報と組合員への情報提供を積極的に行っていくこととしております。今回の組合だよりでは、INSCA/GIレポートの関係情報や豪・NZの羊飼育数・屠畜数を掲載しました。GIレポートは四半期毎、豪・NZ情報は半期毎ですので、毎号に取り上げることはできませんが、引き続き当業界に関連する情報提供に努めてまいります。

10月24日に開催する消費税軽減税率制度説明会は、東京国税局消費税課の方に講師をお願いしております。羊腸事業に沿った説明会となるよう事前に質問等を取りまとめ、説明に役立てていただくこととしております。多くの方のご参加をお待ちしております。

以上